

秋田県観光復興対策実施計画 平成30年度評価調書

別紙

都道府県名	秋田県	計画に包摂される市町村	秋田市、横手市、能代市、大館市、男鹿市、鹿角市、湯沢市、大仙市、仙北市、北秋田市、由利本荘市、にかほ市、小坂町、藤里町、八峰町、三種町、美郷町、東成瀬村				
計画期間	平成28年度～令和元年度	評価責任者	秋田県観光文化スポーツ部観光振興課 藤盛浩二				
計画の成果目標(定量的指標)		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
指標①	外国人延べ宿泊者数(人泊)	62,050	77,297	96,292	132,000		
指標②	外国人旅行消費額(百万円)	1,403	1,664	1,975	2,344		
指標③							

1 定量的指標に関連する交付金事業の効果の発現状況							
2 定量的指標の達成状況	指標①外国人延べ宿泊者数	目標値	96,292	目標値の実現状況に関する評価	体験型コンテンツの整備や二次アクセスの整備・利用促進、観光事業者等の受入態勢整備を進めたほか、台湾等からのチャーター便の誘致を推進したことなどにより、対前年比117.9%と増加し、目標値を上回ることができた。しかし、外国人延べ宿泊者数の実数、伸び率ともに、東北各県と比較し低い状況にある。		
		実績値	112,160				
	指標②外国人旅行消費額	目標値	1,975	目標値の実現状況に関する評価		外国人延べ宿泊者数の増加により、外国人旅行消費額も対前年比133.6%と増加し、目標を上回った。外国人旅行消費額の大部分は宿泊客によるものであるが、日帰り客も含めた一層の消費拡大を図る必要がある。	
		実績値	2,737				
	指標③	目標値		目標値の実現状況に関する評価			
		実績値					
3 事業の進捗状況	指標①は達成率116%となったが、隣県の実数との差は大きく、更なる増加に努める必要がある。また、指標②は指標①に連動する統計であるが、達成率138%となり、順調に推移している。						
4 評価方法	秋田県総合政策審議会観光部会の意見を踏まえ、県観光文化スポーツ部にて評価する。						
5 中間評価の公表方法	県のホームページにて公表する。						
6 計画全体の総合評価	定量的指標については、指標①、指標②ともに目標を上回った。平成30年度は、本県の重点市場(台湾・韓国・中国・タイ)を中心とした認知度向上を図るため、各種メディア媒体や旅行博への出展などによる市場に応じたプロモーションや、本県ならではのキラーコンテンツである秋田犬等の情報発信を行ったほか、外国人旅行者の受入環境の整備に向けて史跡・名所における多言語案内板の設置や二次アクセスの整備に向けた検討を進めた。本県の訪日外国人延べ宿泊者数は、東北各県に比べて依然として少ない状況であり、今後も計画に記載された事業を着実に実施し、実数を拡大させる必要がある。						
7 今後の方針等	今後は、訪日外国人の増加に直接つながるチャーター便の運航拡大や、他県との差別化を意識した秋田泊旅行商品の造成等に係る働きかけを一層強めるとともに、多言語観光サイトの充実や増加が見込まれるFITに對してのSNS等を活用した情報発信力の強化し、更なる誘客の促進を図る。						